

鶴見川流域水マスタープラン アクションプラン 登録依頼書

1. 名 称	TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦	登録番号※1	1
2. 目的と内容	<p>鶴見川流域のクリーンアップをとおして、鶴見川の水系にそって自然や都市を学び直し、バクの流域地図を共有しながら流域規模の市民・企業・行政の連携をすすめ、安全・安らぎ・自然環境・福祉重視の川づくり・まちづくりを通じて、持続可能な未来を開く新しい文化を育成することを目的とする。またこのイベントを通じて、「鶴見川流域水マスタープラン」を啓発・推進する。</p> <p>TRネット（npotr ネット+連携 TR ネット）で構成する実行委員会の呼びかけで、流域の市民団体、学校、地域組織、企業など約 70 の団体が実施団体として、鶴見川水辺をメインにした流域各所で、公開型のクリーンアップ作戦を実行する。自然観察会や釣り大会など鶴見川の魅力を再発見するイベントの実施の工夫や安全に配慮した運営をしている。</p>		
3. 策定・実行主体	<p>①運営主体：TR ネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦・流域実行委員会</p> <p>②構成メンバー等： 連携：鶴見川流域ネットワーク各サブネットワークからの代表 NPO 法人鶴見川流域ネットワーク理事 後援：鶴見川流域水協議会 賛助：（社）関東建設弘済会 協賛：企業・地域団体など約 30 団体</p> <p>③実行：実行委員会のもと、市民、市民団体、地域組織、企業、自治体、河川管理者などの連携により実施される。運営のための資金は、各種助成金ならびに実施団体からの参加費に加えて、主旨に賛同した企業・団体等からの協賛金などによってまかなわれる。</p>		
4. 対象地域	鶴見川水辺を中心とした流域		
5. 主な水マス該当施策	水辺ふれあいマネジメント 【施策 9】流域環境や水循環に負荷をかけない流域エコライフの推進		
6. 実行期間	2009年度～2013年度		
7. モニタリング指標	参加の輪の広がりとして「キャンペーンへの参加団体数」 支援の輪の広がりとして「キャンペーンへの協賛・協力団体数」 を指標とする。		
8. 添付書類	・策定・実行主体の以下の活動実績（3年以上）が分かる資料 同種実績：クリーンアップ作戦 2006～2008 報告書 ・会則・規約等 TRネットの鶴見川流域クリーンアップ作戦 2009 実施要綱		
9. その他・特記事項	・すでに15回の実施実績を積み、累積参加人数は2万人を超える。鶴見川流域水マスタープランの計画書にも事例紹介され、市民、企業、行政連携のモデルともなっている。		
10. 連絡窓口 公開・非公開※2	①氏名（組織名）：NPO 法人鶴見川流域ネットワーク 事務局 ②住所：横浜市港北区綱島西 1-9-13 アクワレル 302 ③連絡先：TEL:045-546-4337 FAX:045-546-4344 E-mail:office@tr-net.gr.jp		

※1：登録番号は事務局にて記載

※2：上記項目 1. ～ 9. については公開、10. については公開・非公開の選択可

事務局欄

